



2026年2月13日

各位

会社名 株式会社トランザクション・メディア・
ネットワークス
代表者名 代表取締役社長 大高 敦
(コード番号：5258 東証グロース市場)
問合せ先 取締役副社長 小松原 道高
(TEL. 03-3517-3800)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年2月13日開催の取締役会において、2025年5月14日に公表しました2026年3月期通期の連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 15,079	百万円 512	百万円 464	百万円 349	円 銭 9.45
今回修正予想（B）	13,144	△63	△128	△124	△3.95
増減額（B-A）	△1,935	△576	△593	△473	—
増減率（％）	△12.8	—	—	—	—
（参考）前期連結実績 （2025年3月期）	12,300	△504	△513	△682	△18.46

2. 修正の理由

売上高のフロー収入にあたる決済端末販売売上及び開発売上におきましては、大型案件が翌期に持ち越し、またその他売上（情報プロセッシング他）におきましては、主に一部サービスの案件獲得が未達となったこと並びに新規サービスの立上げが翌期以降になったことにより、フロー収入は当初計画に比べ1,266百万円減少する見込みであります。

ストック収入におきましては、QR・バーコード精算料の加盟店獲得が失注等の発生により未達となることから、ストック収入は当初計画に比べ578百万円減少する見込みであります。総じて売上高の減少は当初計画に比べ1,935百万円減少する見込みであります。

売上原価におきましては、上記売上高が減少したことにより連動した売上原価が減少、販売費及び一般管理費におきましては一部抑制を図った結果、営業利益は当初計画に比べ576百万円減少する見込みであります。

以上の結果、売上高13,144百万円、営業損失63百万円、支払利息85百万円を計上する見込みから経常損失は128百万円、特別利益として新株予約権戻入益22百万円、法人税等を16百万円計上する見込みから、親会社株主に帰属する当期純損失は124百万円の見込みであります。

(参考情報) スtock収入・フロー収入別売上高増減表

単位：百万円		前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)
売上高		15,079	13,144	△1,935
ストック収入		9,802	9,223	△578
(内訳)	センター利用料	5,163	5,036	△126
	QR・バーコード精算料	4,189	3,770	△418
	登録設定料	449	416	△33
フロー収入		3,627	2,360	△1,266
(内訳)	決済端末販売売上	1,860	1,348	△511
	開発売上	857	605	△251
	その他 (情報プロセッシング他)	909	406	△503
子会社等		1,650	1,560	△89

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記載は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上